

第4節 文化の伝承

1 文化の伝承の充実

(1) 文化財保護体制の充実

① 指定文化財管理（文化財パトロール）

昭和49年から民間の有識者19名を文化財保護指導委員に委嘱し、パトロール計画に基き1ヵ所につき年2回、文化財の巡視を行っている。巡視結果に基づいて、市町村教育委員会の協力のもと、文化財の所有者等に、文化財保護に関する指導・助言、及び文化財保護思想についての普及活動を行っている。

昭和56年度文化財保護指導委員

地区	氏名	住所	所属・職業
福島	佐藤 憲一	福島市内本内荒田3-3	仙台鉄道郵便局福島分局
伊達	菱沼 正人	伊達郡桑折町字北町66	桑折町
安達	安田 光二	安達郡安達町油井字野辺川原81	農業
郡山	水井 保彦	郡山市大槻町弥八池南8	県立聾学校
岩瀬	小豆畑 清種	須賀川市北上町61-2	天栄中学校
石川	小豆畑 毅	石川郡石川町下泉145	県立東白川農商高校
田村	佐久間 信次	三春町由中22	中郷小学校
西白河	鈴木 四郎	白河市登町10	白河中央中学校
東白川	佐藤 碩芳	東白川郡矢祭町大字東館字館本34	棚倉中学校
会津	長尾 修	会津若松市一箕町鶴賀字堤29-1	会津若松市ザベリオ学園高校
耶麻西部	佐原 義春	耶麻郡熱塩加納村大字宮川字八反田3787	熱塩加納村
耶麻東部	渡部 好昭	河沼郡河東町大字東長原字小松原内	県立会津高校
両沼	本田 昇	会津若松市一箕町大字八幡牛ヶ墓	県立大沼高校
南会津西部	白鳳 栄海	田島町本町甲3872-1	僧侶
南会津東部	五十嵐 徳三	田島町大字糸沢字居平1869	荒海中学校
相馬	堀込 静夫	相馬市磯部字大洲29-103	鹿島中学校
双葉	山田 広	双葉郡富岡町大字本岡字本町358	双葉中学校
いわき北部	菅原文也	いわき市平字鍛冶町22	四倉中学校
いわき南部	木田 一	いわき市平中山字宮下66-12	豊間中学校

昭和56年度文化財パトロール実施件数

教務所	地区	市町村数	パトロール対象ヵ所数	管内計	パトロール実施件数
県北	福島	1	30	99	198
	伊達	9	32		
	安達	7	37		
県中	郡山	1	40	132	264
	岩瀬	5	35		
	石川	5	25		
	田村	7	32		

教務所	地区	市町村数	パトロール対象ヵ所数	管内計	パトロール実施件数
県南	西白河	8	38	73	146
	東白川	5	35		
会津	北会津	5	36	129	258
	耶麻西部	5	32		
	耶麻東部	4	29		
	両沼	7	32		
南会津	南会津西部	3	17	36	72
	南会津東部	4	19		
相馬	相馬	6	42	76	152
	双葉	8	34		
いわき	いわき北部	1	38	66	132
	いわき南部		28		
計		90	611	611	1,222

② 文化財保護指導者講習会

ア 趣 旨

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚をはかるため、文化財保護について指導的立場にある関係者に対し、文化財に関する専門的事項について講習を行い、市町村における文化財保護行政の進展に資する。

イ 主 催

福島県教育委員会・郡山市教育委員会

ウ 期日及び会場

昭和56年7月27日(月)～28日(火)
郡山市図書館・視聴覚センター

エ 講習内容及び講師

(ア) 講 義

- ① 「福島県の御正体一鏡像と懸仏について」
福島大学教授 菊池 貴晴
- ② 「東北における官衙・寺院跡の調査・保護状況」
国立歴史民俗博物館助教授 阿部 義平
- ③ 「民俗芸能の保存の現状と問題点」
東京国立文化財研究所芸能部長 三隅 治雄

オ 分 科 会

- (ア) 文化財調査の目的と方法
船引町教育委員会文化振興係長 大河内 透
- (イ) 市町村における発掘調査の実態
飯館村教育委員会社会教育主事 多田 宏
- (ウ) 現地研修

旧福島県尋常中学校本館（安積高校）、高倉人形（日和田公民館）、西方寺、デコ屋敷

(2) 文化財指定の推進

① 県指定文化財

県内に所在する主要な文化財について、県指定候補の調査を行い、昭和57年3月30日次のとおり指定した。